

表紙の図について

本巻掲載関連論文：「DLT法を用いた動作計測・解析システムの応用と評価」、高見涼太郎 高戸仁郎 田内雅規、p45～

表紙の図は、上記論文で示したDLT法で算出した食事時のスプーン先端の座標軌跡を示したものである。視覚遮断下では食器形状（図左側が一般的な皿で、右側が視覚障害者の利用を考慮しつばと底部間に段差を設けたもの）により動作の方向や範囲に明らかな違いが認められる。

図提供：高見涼太郎（保健福祉学科）